



大学卒業後の看護職の活躍

看護系大学 卒業生のことば



看護師 Nurse

看護大学を卒業し、大学病院に勤務して6年目です。学生時代にがん看護に興味をもち、現在乳腺外科に勤務しています。最先端医療や化学療法の進歩と共に看護も進歩しています。患者さんが少しずつ良くなっていく姿が励みとなり、最近化学療法の副作用対策について学会で発表しました。将来は、地域で暮らすがん患者の訪問看護に携わりたいと思っています。いつでもどこでも誰にでも信頼される看護師をめざしています。

保健師 Public Health Nurse

卒業後、3年間病院勤務をした後、県の保健師として2年間勤務し、さらに住民ともっと身近にかかわりたいと思い、現在は東京23区の保健師をしています。精神から母子まで、幅広い健康相談に対応するため、自己研さんの必要性を感じ、大学院修士課程に進学しました。

養護教諭 School Nurse

大学で養護教諭1種免許取得後、大学院に直接進学し養護教諭専修免許をとって小学校の養護教諭として勤務して8年。3年前より中学校の養護教諭です。虐待、不登校の子どもに寄り添い、健康教育をするなど、忙しい毎日ですが、子どもの成長を見られることが喜びです。

大学教員 Faculty

看護系大学を卒業して看護師を8年経験した後、大学院修士課程に進学しました。看護の奥深さ、真摯さに惹かれて大学教員になりました。昨年看護学博士号を取得。現在は大学の講師です。准教授、教授とキャリアを進めていながら、自己研さんに努めたいです。

助産師 Midwife

看護学部を卒業後、すぐに助産師コースのある私立の大学院に進学しました。修士課程修了後、病院の産科に勤務して実務経験2年目です。分娩経過はそれぞれの妊婦さんで異なり、毎日やりがいを感じています。院内助産システム*のある病院で働くことが夢です。将来的は途上国における母子保健で活動することも視野にいれ、キャリアを積んでいきたいです。

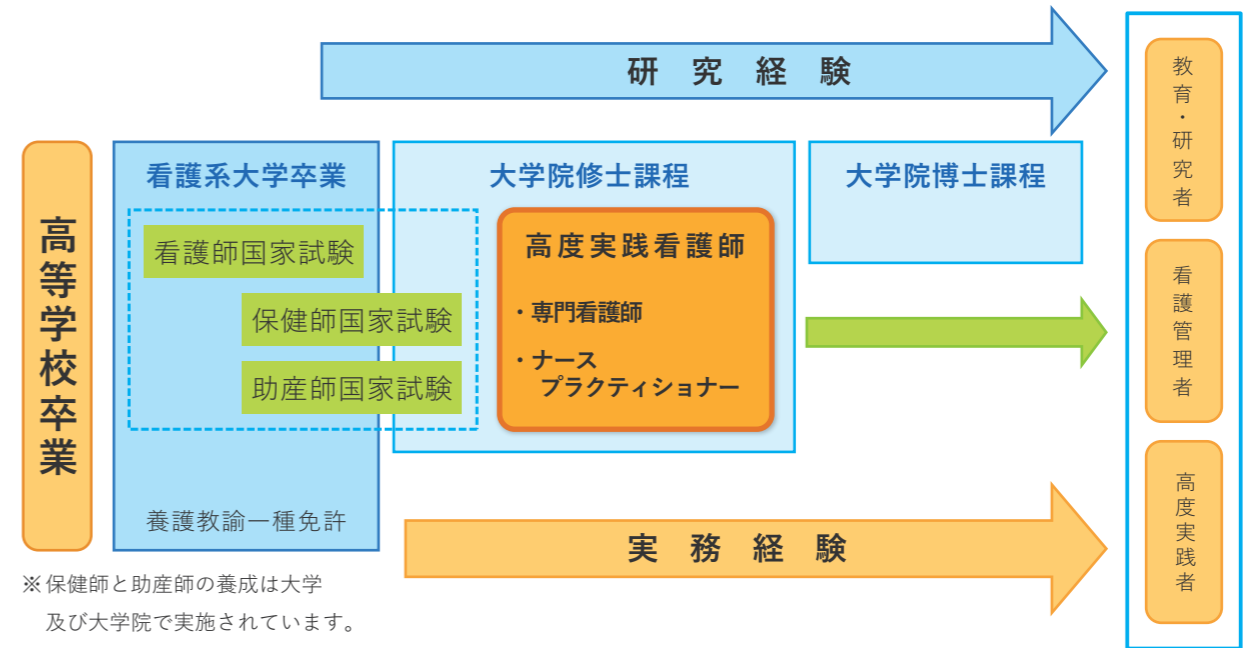
※病院や診療所において助産師が主体的に妊婦健診・分娩介助・保健指導などを行う。



専門看護師 CNS

大学で看護を学ぶなかでコンサルテーション・スキルに初めて触れ、臨床で看護に悩んだ時にも救ってもらったその技術を自分も身につけたいと、大学院修士課程：CNSコースに進学しました。患者や家族のために多職種協働が生み出す相乗効果の素晴らしさを実感しながら、より良い医療・看護の提供をめざし、CNSとしての経験を一つ一つ大切に積み重ねています。

大学卒業後にさらに広がる看護のキャリア



高度実践看護師教育課程について



グローバル水準の看護の高度専門化と役割拡大を通して、国民の保健医療ニーズに対応し、医療の質の向上および国民の健康に貢献することをめざし、日本看護系大学協議会で高度実践看護師(Advanced Practice Nurse: APN)教育課程の認定を行っています。

高度実践看護師の教育は大学院修士課程で行われています。高度実践看護師を養成する教育課程は、専門看護師教育課程とナースプラクティショナー教育課程の2つから構成されています。

専門看護師教育課程は、保健・医療・福祉現場において、複雑な健康問題を有する患者にケアとキュアを統合し、卓越した直接ケアを提供するとともに、相談、調整、倫理的調整を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践を向上させる高度実践看護師を養成する教育課程です。14の専門看護分野で、319教育課程が認定されています(2022年現在)。

ナースプラクティショナー教育課程は、保健・医療・福祉現場において、病院・診療所等と連携して、現にまたは潜在的に健康問題を有する患者にケアとキュアを統合し、一定の範囲で自律的に治療のもしくは予防的介入を行い、卓越した直接ケアを提供する高度実践看護師を養成する教育課程です。2015年7月から教育課程の認定審査が開始され、5教育課程が認定されています(2022年現在)。

『ザ・データベース・オブ JANPU』にアクセスしてみよう！



いろいろな条件から看護系大学の検索が可能。ユニフォーム写真もいっぱい！

